

白鳥バレエ創立70周年記念公演

平家物語

全三幕

The tale of the
HEIKE

運命と、共に舞う。



平成31年度 芸術文化振興基金助成事業 1990年度文化庁芸術祭参加作品

フルオーケストラでお贈りする、
迫力のドラマティック・グランドバレエ。

令和元年 11月30日(土) 鹿児島市民文化ホール 第一

開演/19:00 (18:20開場) 料金/SS席 10,000円・S席 8,000円・A席 4,000円

※税込価格 ※当日券500円増し

プレイガイド

山形屋プレイガイド・十字屋CROSS・鹿児島市民文化ホール・
白鳥バレエ後援会事務局・イープラス・チケットぴあ・CNプレイガイド

チケット
一般発売日
9.15(日)



SHIRATORI
BALLET
70th ANNIVERSARY

[主 催] 白鳥バレエ [後 援] 鹿児島県、鹿児島市、鹿児島県教育委員会、鹿児島市教育委員会、鹿児島県私立中学高等学校協会、鹿児島市私立幼稚園協会、
公益社団法人日本バレエ協会、鹿児島県バレエ協会、鹿児島県文化振興財団、南日本新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、南日本リビング新聞社、
MBC南日本放送、KTS鹿児島テレビ、KKB鹿児島放送、KYT鹿児島読売テレビ、エフエム鹿児島

これぞ、日本のバレエ。

DNAが騒ぐ、日本が沸き
 壮大なオーケストラと共に、
 鹿児島県の芸術界を育て上
 げた「白鳥」の舞台を、全身全霊で後継者達が紡ぐ。

過去舞台評 高柳 守雄

平家物語は西洋バレエの技術を
 土台に、日本的な優雅さを持った
 完成度の高い作品。日本の題材を
 意識しなくても面白い。願わくば、
 やって終わりではなく再演三演
 と重ねて、鹿児島県のバレエの財産
 として残して欲しい。

外国のバレエ団から作品を貸して
 下さい、という動きでも出てくれ
 ればいいですね！

(1991年2月17日(日)南日本新聞掲載)

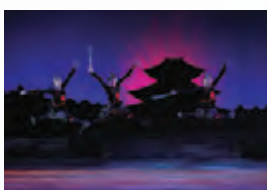
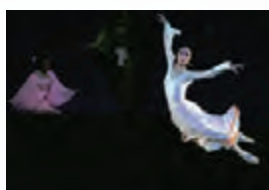
【高柳 守雄】毎日新聞元学芸記者。バレエ、
 オペラなど舞台芸術のコラムニストとして
 知られる。「バレエの本(音楽の友社)」での
 取材で来鹿1991年文化庁芸術祭に参加
 した白鳥バレエの「平家物語」をその年の
 作品ベスト3に選んでいる。

平家物語は、歴史絵物であり、軍
 記物語であるが、歴史的には、
 平清盛は驕れる者として横暴を極めた
 人物で、悪行の清盛となっています。
 けれども私は清盛を一門の長として
 武士の時代に牽引した、父性愛を持つ
 立派な武将ととらえ、そして平家女御
 を日本女性の持つ優しさ、淑やかさ、入水
 に見る一途な強さ、日本の雅を表現手段
 とし平清盛娘徳子を中心に平家の栄華
 と滅亡を描きました。

古今東西血族が争い合い、殺し合う人の
 世で、一族一緒に栄え一族一緒に滅びた、
 美しい一族の物語として平家物語を
 創作致しました。

私の生涯の中で平家物語との出会い程
 感慨深いものはありません。

白鳥 見なみ



メインキャスト



建礼門院徳子
白鳥五十鈴



平清盛
高岸直樹



後白河院
土田三郎



高倉天皇
西野隼人



平知盛
輪島拓也



源義経
池本祥真



平重盛
柳元隆太郎



平宗盛
石黒善大



妓王
伊地知真梨



仏御前
松元蘭子



女官
樋之口明子



二位の尼
高原ゆかり



女官
飯干真由



女官
横井萌



女官
山崎優里

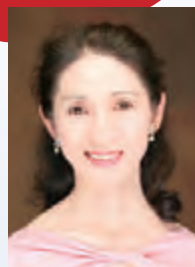
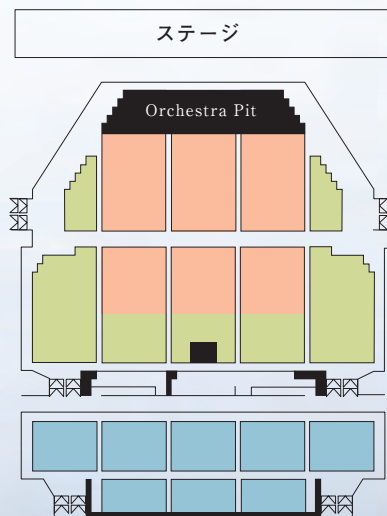


女官
鳥山明日香



小督
若松佳奈子

浅井永希/愛澤佑樹/益子優/三間貴範/吉岡真輝人/上瀧達也/吉田太郎/他 白鳥バレエ団員



芸術監督
白鳥 見なみ

[スタッフ] 芸術監督/白鳥見なみ 舞台監督/福島章 指揮/末廣誠 構成振付演出/白鳥見なみ 振付補佐/土田三郎
 舞台美術/有賀二郎 照明/足立恒 衣裳デザイン/橋本直枝 美粧/谷村結 オーケストラ/鹿児島交響楽団
 演出助手/木澤謙 照明操作/MBCサンステージ 音響/田中伸二 制作/白鳥バレエ 記録/イージービデオ企画

お問い合わせ

白鳥バレエ後援会事務局 Tel.(099)222-6536

ホームページ <http://www.shiratori-ballet.com>

白鳥バレエ 平家物語

検索



SS席 S席 A席